



## よく聞かれる質問シート:母乳育児は災害への備え



### 緊急時において、何故授乳は命を守り病気の予防になるのか？

授乳は乳児を汚染されている可能性がある給水から守る。授乳は呼吸器官の病気や下痢など災害時に致命的となりうる状況から免れる守りとなる。母乳は容易に準備でき全ての必要な栄養を乳児や用事に与えることができる。



### ストレスが大きくかかる環境下でも母親は授乳を続けるのか？

はい、身体的にも精神的にもストレスがかかっている時も授乳を続けます。授乳によりオキシトシンというホルモンが分泌され、母親と乳児双方にリラックス効果をもたらす働きがあることが分かっています。頻繁に授乳をすることでミルクの供給量を維持でき、乳児が十分な栄養を摂取することができます。



### 栄養失調の女性でも授乳はできますか？

はい、栄養失調の女性や病気にかかっている女性でも授乳は可能です。より安全、簡単でコストを抑える



### 緊急時に母親の授乳が上手くいくためには何が必要？

母親は授乳する際安全で、清潔な場所が必要。授乳のために他に供給を要するものはない。



### 災害時に母乳育児はどのように支援されるのですか？

レスポnderは、証拠に基づいた母乳育児支援を提供し、乳児の栄養補給を維持し、緊急時に最適な栄養を提供するために母乳を頻繁に母乳育児に奨励することができます。



### 災害時に乳児用調製粉乳は必要ですか？

いいえ、乳児用調製粉乳は授乳を台無しにしてしまうほか子供を病気、栄養失調あるいは死亡のリスクにさらすため緊急時において必要ありません。汚染された可能性のある給水や食糧が供給される緊急時において、乳児用調製粉乳の安全性は確実に保障されないため乳児の健康被害のリスクを高めてしまう。緊急時に授乳する母親にとって、必要なのは支援と教育であり、乳児用調製粉乳ではない。

